

Mランド丹波ささ山校 ニュース Vol. 11

平成20年2月1日発行 篠山自動車教習所 兵庫県篠山市池上569 TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940
発行責任者 井 隆 正 義 HP <http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com



雪だるまの目はおにぎり煎餅！？

■ 一年で一番寒い時季です。曇りは一面の雪景色となりました。早朝よりコース内の除雪を行なつて、八時三〇分からの一时限目の教習に備えます。日中には陽もさし、路面も走行には何ら支障のない状況となるのですが、運転練習ではこうした時期だからこそ、この場所だから体験できることもあるのです。雪に慣れないとゲストは当然のごとく雪道の教習には不安そうにするのですが、実際の体験はきっと記憶に残ります。

空いた時間には無邪気に雪だるまをつくって、この積雪を楽しんでいる光景が見られました。

Mランドウォッキング



季節の花を咲かそうと思います



入ったばかりの教習車です

| | |
|-----------|--------|
| 平成19年度 | 本免学科試験 |
| ■初回合格率 | |
| 篠山校 | 75.2% |
| 県平均 | 60.2% |
| ■2回目以降合格率 | |
| 篠山校 | 89.9% |
| 県平均 | 80.7% |

■ コース内に花壇ができました。
もう少し手を加えなければなりませんが、色とりどりのパンジーが目を楽しませてくれます。

ありがとうございます。
私がどうございました。
私がどうございました。

■ 一月三〇日、待望の新型車両マツダ・アクセラ一五〇〇AT仕様が納車され、いよいよ教習にデビューしました。

■ ゲストに安心して快適に学んでもらいたい。乗りたくなるよ

うなオシャレでスポーティな教習車。ボディーカラーもトゥルーレッドとオーロラブルーの二種類を入れ、見た目にも楽しい雰囲気です。

■ 平成十九年度本免学科試験の最終結果が発表されました。十二月の結果は、初回合格が九十一・七%と年間平均を引き上げて有終の美を飾ることができました。兵庫県全体でも平均が前年より2ポイント近く上がり、その中のトップでしたので一層うれしい結果です。

試験場から、「今、合格しました！」と電話で喜びの報告をしていただいたゲスト、詰解に苦労され、宿題を特別に出して協力させていただいたゲスト、ひらがなに漢字のルビをつけてくれると助かるのにと、窮状を訴えながら最後まで頑張られた中国からのゲスト、どちらかというとご自身が不甲斐なくて…これを励みにめげずに頑張ります！

■ 今月のサンキューレター

サンキューレター Thank you Letter

…見つけてください、美しい心を…

20年1月23日

長谷川 泰之 インストラクター 様

メッセージありがとうございます。
思いもかけないことでしたので うれしかったです。
丁寧に教えていただきても なかなか動作がついていかず
自分が不甲斐なくて…
これを励みに めげずに頑張ります！

ありがとうございました。

氏名 大塚 真理

最近の傾向として、ゲストとインストラクターとがまるで文通でもしているかのように、お互いにサンキューレターを出し合って、エールの交換をしています。

■ Mランドでゲストの心を輝かせる活動のひとつに「サンキューレター」があります。昨年の十二月に出されたサンキューレターの枚数は、688枚でした。これは、昨年八月に記録した709枚に次いで二番目に多い単月度枚数で、サンキューレターを担当する新田インストラクターはうれしい悲鳴を上げています。

職員が書いた枚数399枚、ゲストが書いた枚数289枚、いつもふしぎな力があります。教習車の中だけでなく、教習所内は「ありがとう」の気が充満し、優しく温かい雰囲気で、きっと教習効果も上がっているものと思います。

ボランティア活動に

参加して

谷山 舞様感想文

私は、教習所に通い始めた当初に、ガイドブックで、この教習所にはボランティア活動があることを知りました。今まで地元で様々なボランティア活動に参加して、いたのでとても興味があり、お世話になったインストラクターのみなさん、教習所に恩返しとして、また自分自身が少しでも成長できればと思い、参加させていただきました。

今回、私は「トイレ掃除に学ぶ会」に申し込み、無理をお願いして朝早くの特別便で迎えに来ていただき教習所に向かいました。参加する前、あるインストラクターから「普通のトイレ掃除とは違うところがあるし、学べると思うで！」と聞いていたので、どんなことをするのかとても気になっていました。

到着してすぐに掃除が始まりました。トイレ掃除は驚くことばかりでした。まずは、洗剤はトイレ専用

のものではなく、キッチン用のクリームクレンザーでした。それをパケツにお湯で溶き一杯分だけでトイレを全て掃除することができました。

使用する道具も大きめなスポンジが使われていたり、水の使用を少しでも減らすため便器の中の水も床を洗うために使つたりして、とても工夫されているなど思いました。

私は、教習所に通う中で一番気になっていたことがありました。それはトイレの床がいつも乾いていたことで、床は濡れたままです。学校などで掃除をする

とトイレ掃除をしてみて、その理由がやっと解決したのです。タオルを床に広げて置き、両端を引っ張りながら自分に向かって引いていくと床の水濡れは見事に吸い取られます。

今回、「トイレ掃除に学ぶ会」に参加させていただき、トイレをきれいにするだけでも車を運転するときに必要な目配りを身につけることもできました。そして、今まで知らなかつたことを

の方々に感謝すると共に、ほどの教習生のみなさんに

もぜひこのボランティア活動を体験していただきたいと

ありがとうございました。

中田 横浜市長講演会に

参加して

■一月十九日、神戸市で中田宏横浜市長の講演会があり、今の日本を代表する政治家の来神という貴重な機会に社員三名で参加、お話を拝聴させていただきました。

中田市長は、横浜から日本を再興しようと弱冠三十八歳で日本一大きな政令指定都市三六〇万人の横浜市の市長となり、改革を断行、ただ今二期六年目を「活躍中です。

テーマは「これからは都市を経営する時代」とされ、収支を意識し、まさに都市の経営を感じさせるこれまでの成果や志を述べられました。

現状に疑問、問題意識を持ったこと、それをどうしたらよくなるかアイデアを出し合い、そして決めるべき人が明確に意思決定し、行動へと展開していく。これまで、意思決定がなされずに問題の先送りという、言わば怠慢、無責任さが今の社会を混迷へと追いやってしまったようにも思います。それ

は、総論賛成、各論反対といふそれぞれの思惑により、公が置き去りにされた結果であろうとも思います。

一連の流れは、私たち一般企業の仕事においても同様であり、「為すべきことを為す」、それによっていかなる障害が起きようとも、よりよくなるための可能性があるならば挑戦する。中田市長にその情熱あふれるリーダーたる姿を見せていただき、敬服し、とても元気づけられました。



すがすがしい表情です



このようにして床の水濡れをとります



歯切れよく、熱く語られる中田市長

編集後記

■友人ががんに侵されてしましました。仕事熱心で、よく勉強もしていた。そんな彼を病魔がおそい、突然に余命を宣告されたのです。彼とはどことなく似たところがあり、中学時代から付き合ってきた仲だけに、理解不尽とも思えるこの知らせにわが身もこわびり、しばらくなにも考えられない状態でした。

様子を聴くと、既に告知から半年が経つており、私がわざとすればとても冷静に、前向きにするよ。がんは急に命を奪われるわけではなく、残された日々をキチンと生きるんだという気持ちの準備ができる。人間どうせ死ぬんだから」と、今の心境を語ってくれました。

私たちは、普段、「人生二度なし」の絶対の摂理を忘れてしまい、のん気に過ごしてしまいます。永遠ではないはかなさ、限りある故に輝ける。そして一所懸命さ、そういう意味では、今、彼は輝いているのです。(文)